

JACET Kansai Newsletter

No. 59 October 24, 2011

社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 野口 ジュディー (武庫川女子大学) (Chapter President: Judy Noguchi, Mukogawa Women's University)

事務局: 〒610-0394 京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学 言語文化教育研究センター 西納春雄研究室内

(Chapter Office: c/o Haruo NISHINOH, Institute for Language and Culture,

Doshisha University)

E-mail: jacetkansaichapter@gmail.com URL: <http://www.jacet-kansai.org/>

大学英語教育の新たな地平へ — JACET 関西支部 40 周年 研究企画委員会委員長 横川 博一

「最近、よく物忘れするんですよ。」

こんなことばを、私くらいの年齢になる人たちから、しだいに耳にするようになる。かく言う私も、そのひとり。

「先生は、とてもお忙しいからですよ。」

と、たいていの人が慰めてくれるのだが、そのためだけではなさそうだ、ということは自分自身がよく分かっている。

こうした現象に、人は敏感だ。記憶があやしくなってくることに、人は、ある種の恐怖を感じるものなのかもしれない。

＊

人間にとって、「記憶」とは、いかなる存在か。

岩波ジュニア新書の一冊、『心と脳の科学』(岩波書店)の中で、苧阪直行さんは、やさしく、こう解説してくれる。

「記憶は脳と心をつなぐものであり、記憶によって私たちは“自己意識”をもつことができるのです」と。

さらに、苧阪先生は、こう続ける。

「記憶とは、脳と心をつなぐ“架け橋”です。記憶によってわたしたちの過去、現在と未来は、継ぎ目のない連続したものとして感じられるのです。また、記憶によって、わたしたちは、自分についての記憶、つまり「自己意識」をもつことができるのです。」

記憶には、過去の記憶、現在の記憶、未来の記憶があると言われる。通例、私たちが「記憶」と聞いて思い浮かべるのは、過去の記憶ことであろう。

たとえば、自分がどこの生まれであるとか、得意なことは何であるか、海外旅行でこんな失敗をしたとか、自分についての記憶や直接体験などがそうである。こんな出来事をニュースで知ったとか、大学生のときに読んだ小説の中ではこんな出来事が起こっていたとか、間接的な体験も、過去の記憶には含まれる。

こういった記憶のおかげで、自分がいったいどんな人間であるのかという認識やアイデンティティをもつことができる、というのである。

一方、これからある行動をするためのプランを実行することを覚えておく、たとえば、ある期限までに書類を会計係に提出することを忘れずにいる、といったような、未来についての記憶もある。

今の自分を自分たらしめているのは、過去の記憶であり、過去の記憶によって、今を理解することが可能になる。未来の行動は、現在までの記憶によってはじめて実行可能になり、これもまた、現在の自分を自分たらしめる役割をもっている。

言い換えるならば、現在というのは、それほどまでに捉えがたいものであるのだろう。現在というものが、過去と未来の記憶によってはじめて、より明確な形で捉えることができる、というのはたいへん興味深い。

＊

今年、大学英語教育学会関西支部は、創立 40 周年という大きな節目の年を迎えた。11 月 27 日に開催される記念大会では、多くの研究発表・実践報告に加えて、様々な企画を用意して皆様をお待ちしている。

特別講演に、Susan Hunston 先生 (University of Birmingham) をお迎えするほか、招待ワークショップには、「小中高大の連携のある授業ができるか? : 連携のための First Step」、「自律英語学習を支援する環境づくり: 獨協大学全学共通カリキュラム英語部門の取組み」、「The English Listening Library: Addressing the unique needs of low level English language learners in listening classes」の 3 件、招待発表には、「工学系専門教育における ESP の役割—実践例から」、「When progress stops: The continuing saga of Mr. Tanaka」の 2 件を企画している。また、記念シンポジウム「大学英語教育の新たな地平へ — JACET 関西 40 周年」では、関西支部の歴代の支部長の先生方にご登壇いただき、縦横無尽におおいに語っていただく予定である。

すべてのプログラムを通じて、これまでの過去の歴史をしっかりと記憶に跡づけ、さらに今後十数年を見据えて現在を認識し、大学英語教育のありようと将来について、みなさんとともに真剣に考えたいと思う。そんな刺激的な一日にしたい。(神戸大学)

■ 2011 年度関西支部秋季大会のお知らせ ■

関西支部研究大会は、例年、春季と秋季の2回開催されていましたが、2011年度は2回を1回に統合して、11月27日(日)に武庫川女子大学(中央キャンパス)にて、「関西支部創立40周年記念大会」として開催されます。奮ってご参加ください(発表申込は9月15日に締め切りました。多数のご応募ありがとうございました)。

日程：2011(平成23)年11月27日(日)
会場：武庫川女子大学(中央キャンパス)
大会テーマ：大学英語教育の新たな地平へ
——JACET関西支部40周年——

The 2011 Conference of the JACET Kansai Chapter will be held at Mukogawa Women's University on Sunday, November 27. There will be workshops, research reports, and reports on classroom activities. Refer to details at the JACET Kansai Chapter website (<http://www.jacet-kansai.org>).

■ 2011 年度第 2 回関西支部講演会の報告 ■

2011 年度の第 2 回支部講演会(ライティング指導研究会企画によるシンポジウム)が 2011 年 10 月 1 日(土)に神戸国際会館 8 階 5 号会議室で開催されました。

タイトル：「プロセス・ライティングについて考える」
司会：大年順子(岡山大学)
発表者：林桂子先生(広島女学院大学)
山西博之先生(関西外国語大学)
阿部真先生(獨協大学)

講演には 33 名の参加がありました。多くの皆様のご参加、誠にありがとうございました。講演では、学習者の「気づき」を促す、発表者の実践的なライティング指導の取り組みが紹介されました。発表後は、参会者との活発な議論が時間まで展開されました。

The 2nd Lecture Meeting of the 2011 academic year organized by JACET Writing Research Group was held on October 1st, at Kobe International House, with 33 participants. The presenters introduced their writing instructions which raised learners' awareness about writing. An active discussion followed with questions and comments from the audience.

■ 今後の JACET 関西支部開催講演会 ■

JACET 関西支部では、下記の通り、年度内に次の講演会を予定しております。

第 3 回：2012 年 3 月 3 日(土)
リスニング研究会企画特別シンポジウム
場所：関西学院大学大阪梅田キャンパスを予定
(http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/)
※参加費：JACET 会員は無料。現在のところ、事前申し込みの必要はございません。
要旨などの詳細は、開催が近づきましたら支部 HP に掲載致しますのでご覧下さい。

The JACET Kansai Chapter will hold the third lecture of this academic year as follows:
- 3rd lecture meeting by Listening Research Group on March 3rd, 2012, at Kwansei Gakuin University, Osaka Umeda Campus (http://www.kwansei.ac.jp/english/pr/pr_003186.html).

Refer to details at the JACET Kansai Chapter home page (<http://www.jacet-kansai.org>).
Fee: JACET member, free; nonmember, ¥500. No need to pre-register.

■ 事務局便り ■

支部会員向けの各種案内の配送やメール・リストによる情報の配信に使用いたしますので、会員情報(住所、メールアドレス、所属、電話番号など)が変わられた方は、**必ず本部事務局まで**([jacet \[AT\] zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet [AT] zb3.so-net.ne.jp)) ご連絡ください。

事務局からのご連絡のメールが、宛先不明等で数多く戻って参ります。今一度、JACET へお届けになっているメールアドレスをご確認ください。
紀要、講演会案内フライヤー、ニューズレターなどのお届けに支障が生じるおそれがございますので、ご所属先や郵送先住所情報についても、今一度ご確認ください。

なお、**関西支部では名簿の作成・管理は行っておりません**。ご異動等のご連絡は、本部事務局([jacet \[AT\] zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet [AT] zb3.so-net.ne.jp))までお願いいたします。

Please immediately report any changes in your address, affiliation, e-mail address, telephone numbers or other personal information to JACET Headquarters ([jacet \[AT\] zb3.so-net.ne.jp](mailto:jacet [AT] zb3.so-net.ne.jp)).